

# 基礎講座

## 女子教育 子どもの健康と女性を守る、一番大切なこと

### 女の子への教育は社会を変える

女の子が教育を受けて大きくなると、度重なる出産を防ぐことができ、子どもの死亡率を下げ、また、女性への偏見をなくすことにつながるという研究があります。

学校では、読み書きや計算を習ったり、健康的な生活をするための知識を習ったりするなど、人間にとって大切なことを勉強したり体験したりします。こうした経験によって、おとなになってから、自分にとって良かったことは自分の子どもにもしてあげようと思えるようになるのです。

読み書きや計算などの能力を身につけて、働きに出られるようになると、家にお金を入れるようになり、家庭内での立場も上がり（特に開発途上国では、家事労働が実質的な賃金をもたしていないため、家族内での発言力や地位を低いものになっている傾向があります）、やがては女性の社会的地位の向上、男女が平等に働くようになるなど、古くからある女性に対する差別をなくしていくことにつながるのです。

### 学校で学んだマレカちゃんの成長と生活

教育を受けると、女の子は大きくなるにつれてどのような生活をしていくようになるかを見てみましょう。

以下の図を使って、学校で学ぶことの大切さを考えてみてはいかがでしょうか。

